

伊豆沼・内沼エコツアー

マガン

観察

早朝の飛び立ち
夕方のねぐら入り

【開催期間】

2019年

10月中旬～12月中旬

※期間中、申込の都度随時開催

【申込締切】

12月20日(金)正午まで

※希望日の5日前まで

【観察場所】

伊豆沼・内沼(宮城県栗原市)

②夕方のねぐら入り

数万羽のマガンが一斉に舞う 圧巻の光景

ラムサール条約登録指定湿地の伊豆沼・内沼には、冬になるとたくさんの渡り鳥が越冬に訪れます。特にマガンは、日本で有数の越冬地になっています。早朝の飛び立ちや夕方のねぐら入りは、数万羽のマガンが一斉に空を覆う圧巻の光景です。伊豆沼・内沼の自然環境と人の暮らしの結果として生み出される感動のシーンを観察するプログラムです。

- 【観察時間】 約2時間(時期によって変わります)
※集合時間の目安 ①5:00～6:00 ②15:30～17:30
- 【集合場所】 こんちゅう館(栗原市サンクチュアリセンターつきだて館)
(〒989-5504 宮城県栗原市若柳上畑岡敷味17-2)
- 【参加費】 2～10人 … 2,000円/人(傷害保険料を含む)
11～20人 … 1,500円/人(傷害保険料を含む)
21人以上 … 1,200円/人(傷害保険料を含む)
- 【移動手段】 集合場所から各自の自家用車で移動
- 【内容】 ①マガンの飛び立ち ②ねぐら入り観察
- 【定員】 最小催行人員2人(2～25人)
※人数はお気軽に御相談ください

<< 服装・持ち物 >>

早朝や夕方の伊豆沼・内沼は、かなり冷え込みます。風が強い日もあり、気温がマイナスになることがあります。しっかりと防寒対策をお願いします。

- 耳が隠れる帽子や耳当て
- マフラーやネックウォーマー
- インナーを重ね着して防寒着を着るかスキー、スノーボードウェアを着用
- 厚手のタイツ等をインナーに履き厚手のパンツ
- 厚手の手袋 □厚手の靴下を二重に履く
- 防寒の靴や長靴 □レインウェア □懐炉(かいろう)

※当日の天候により観察できる内容が異なります。

※悪天候の場合、中止または延期することがあります。

【主催(申込み・問い合わせ先)】



一般社団法人

くりはらツーリズムネットワーク

〒989-5504 宮城県栗原市若柳上畑岡敷味45番地

☎ 090-4889-5310

✉ kurihara.tn@gmail.com



栗原市
こんちゅう館
サンクチュアリセンターつきだて館

GOOD DESIGN